

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	阿波踊り振興事業		担当部署	経済建設部 観光振興課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	開始	昭和 ▼ 21年度
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり			
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと	事業期間	終期	未定 ▼
(小項目)		観光			
施策	01	観光・交流のまちづくり			
基本事業	1	観光ブランドづくり			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市民及び観光客						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	棧敷の充実や参加踊り連数増加などによる阿波おどりそのものの魅力向上やアニメとのタイアップなどにより、全国に向けて鳴門市阿波おどりの魅力を発信し、市民が楽しむだけでなく、県外からの観光客等の集客増を図り、阿波おどりの振興を通じた地域経済の活性化を目指す。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		鳴門市阿波おどり来場者数	75,000	76,000	77,000	78,000	79,000	人

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	ボートレース「第27回女子王座決定戦」とタイアップし、「南明奈」さんをはじめとするタレント招聘などを実施した。鳴門観光大使「板東英二」さん、「平田進也」さんの来場により集客を図った。アニメ「NARUTO」とのコラボレーションにより、ポスター製作や声優トークショー、NARUTO連、期間中のスタンプラリー、ラッピングバスの運行を実施した。 納涼花火大会では、昨年に引き続き「メッセージ花火」を行うとともに有料観覧席1000席が完売するなど、好評を博した。					
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	棧敷演舞場入場者数	5,099	6,097	5,900	6,000	人
	2	県外観光客等団体ツアー人数	681	738	1,000	1,100	人
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	鳴門市阿波おどり来場者数		70,000	83,000	—	—	人
	目標達成率(実績/目標)			109.2	—	—	—

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		12,050	14,623	14,130	14,130	14,130	千円
	財源内訳	国	0	0	0	0	0	
		県	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	
		一般財源	12,050	14,623	14,130	14,130	14,130	
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		6,517	6,517	6,517	6,517	6,517	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		18,567	21,140	20,647	20,647	20,647	千円	

【事務事業名：阿波踊り振興事業】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	5年目を迎え、定着してきたアニメとのタイアップ事業を継続し、幅広い層へ阿波踊りの魅力を伝える取り組みを推進する。 鳴門観光大使「板東英二」さんやタレントを招へいすることにより、集客を図る。 県外阿波踊り連「里帰り」招へい事業を実施し、高円寺・関西・名古屋など、県外からの阿波踊り連を招へいすることにより、西演舞場への集客を図る。
---------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	阿波おどり・納涼花火大会は鳴門市で最大のイベントであり、市民の楽しみだけでなく、観光振興の観点からも必要性の高い事業である。
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 観光・交流のまちづくり の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	阿波おどりや納涼花火大会の実施により地域ににぎわいを創出でき、観光客の誘致にもつながっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input checked="" type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。	市、商工会議所、観光協会が連携して事業展開しており、事務分担等、さらなる効率化を図る必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	/10	<input type="checkbox"/>		⑤ 効率性向上の余地はない。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	本市の阿波おどりは徳島の阿波おどりに比べると知名度が低い。また、県外団体客のツアー数も多いとは言えない。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	平成26年度 ▼ 月未定 ▼			
	どのように改革するのか	アニメや鳴門観光大使との連携・タレントの招へいなど、阿波おどり以外のエンタテインメントとの融合や県外阿波おどり連の招へいにより、交流人口増加を図る。 また、本四高速道路への全国共通料金制度の導入を契機とし、関西圏をターゲットにポスター・チラシの掲示等、広告宣伝戦略や旅行会社への積極的なアプローチを実施することにより、県外からの観光客誘致を図る。			